

本願寺の

七不思議



浄土真宗本願寺派の

本山である本願寺

〔正式名称は「龍谷山(りゆうこさん)本願寺」〕

通称は「西本願寺」の七不思議

その四 「抜け雀」

「抜け雀（ぬけすずめ）」と言えば、知恩院の七不思議のひとつとして、よく知られていますが、西本願寺にも同じような不思議がありました。

国宝の大書院にある白書院には小広間がいくつかありますが、その小広間のひとつ、「雀の間」には、かの有名な絵師、円山応挙の長男である円山応瑞によって描かれた、66羽の雀の障壁画があります。



この雀、もともとは68羽、描かれていたそうなのですが、いつしか、2羽が抜け出して、どこかへ飛んでいってしまったと言われています。一説によると、抜け出した2羽の雀は聖地を求めて飛んで行ったとか…。

今後の法要スケジュール

「除夜会」 (善教寺鐘楼堂)

十二月三十一日(木) 午後十一時四十五分

* 鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます。

「元旦会」 (善教寺本堂)

一月 一日(金) 午前七時

「御正忌法要」 (善教寺本堂)

一月 九日(土) 朝席：午前十時

昼席：午後一時半

講師 藤井大樹師 (広島市安佐北区教雲寺)

* 送迎マイクロバスを運行します。

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要 (善教寺本堂)

一月 十六日(土) 午後一時半

* 毎月十六日に本堂において勤めております。

「御正忌報恩講」 (柏原説教堂)

一月 十九日(火) 昼席・夕席

二十日(水) 朝席・昼席

講師 広幡康祐師 (呉市安浦町信楽寺)



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp